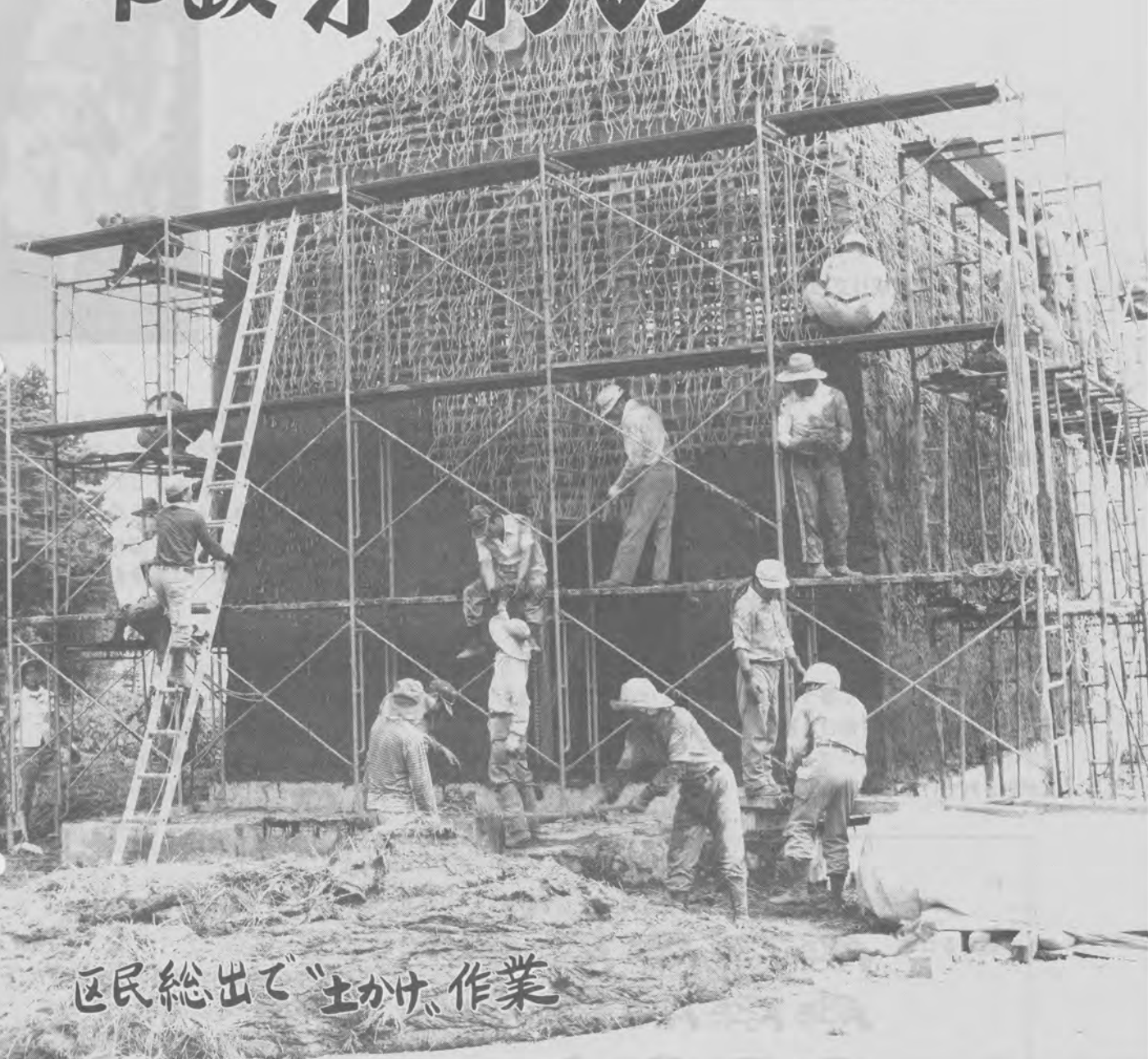




## 区民総出で「土かけ」作業

近年ではあまり見られなくなった土蔵造りですが、橋本正英さん（55歳、牛ヶ原）方では、このほど区民総出で「土かけ」が行われました。

土かけは、青竹を縦横に組んで縄を結んだ壁面（小舞い）に、赤土と稲わらを練り混ぜた泥を塗りにくっていく作業です。多くの時間や労力などが必要なため本格的な土蔵はだんだんと少なくなって

きています。

地区の人たちは、時折ふざけ合って水をかけたり、泥玉をぶついたりして久しぶりの祝儀を楽しみながら取り組んでいました。泥玉は近くを通る人にも容赦なく浴びせられ、慌てて逃げ出す一幕もありました。作業は猛暑の中、1日がかかりで続けられ、みんな顔はもちろん、体も泥だらけでした。

# 増え続けるゴミ

## みんなで進めよう

## 減量と資源化

私たちの毎日の暮らしの中から出てくる、たくさんのゴミ。そのゴミの収集・処理は市の大切な仕事の一つです。しかし、市民のみなさん1人ひとりの理解と協力がなくては成り立ちません。いま一度、ゴミの分別と減量・資源化について考えてみてください。



### 60年度は9,354トンを処理

まずは下表をご覧ください。60年度に市が処理したゴミの総量です。何と、9,354トンあります。1日に換算すると、燃えるゴミは約19トン、燃えないゴミは約7トンになります。

もっと分かりやすく言うなら、みなさんの家庭から毎日、燃えるゴミ1.8キロと燃えないゴミ0.6キロが出されているということです。

ちなみに、清掃センターが始動した53年度の総量は約8,400トンでした。人口はあまり変わらないのに、ゴミだけ年々増える傾向にあります。

### 2億円を超す経費

あなたがステーションに出したゴミは、収集車が持って行ってくれます。

しかし、ゴミ処理は、決して「ただ」ではできないのです。収集は

もちろんのこと、焼却や埋め立て施設の維持管理などに多くの経費がかかっています。そして、その費用はみなさんからいただいた税金で賄っていることを忘れないでください。ゴミは税金を食べている、のです。

60年度にゴミ処理に使われたお金は、約2億1,200万円にも上ります。この数字は、先月オープンした歴史民俗資料館・産業文化展示館の建設費とほぼ同じです。

毎年2億円もの税金がゴミのために使われている——これは大変に無駄なことです。

### 60年度のゴミ処理量

(1台は500トンとして計算)

燃えるゴミ



6,878トン (うち持ち込み449トン)

燃えないゴミ



2,476トン (うち持ち込み573トン)

合 計

9,354トン

### 埋め立て地はパンク寸前

53年の建設当時は県内に誇る最新鋭の設備だった清掃センターも近年は焼却炉などの傷みが目立つようになり、毎年のように修理費を計上しています。

一方、最終処分地として40年度からゴミを埋め立てている旧焼却場跡地も、パンク寸前の状態となっています。

このため今年から2年計画で中竜鉾山の廃坑を利用して延命を図っている実情です。



## あなたの協力が不可欠

施設を少しでも長持ちさせるには、みなさんの協力が不可欠です。分別などのルールを守るとともにゴミの減量・資源化を心掛けてください。

これまで何回もお願いしていることですが、次のことは必ず守ってください。

### ① 分別は確実に

依然として、燃えるゴミの中に缶や瓶類が交じっているケースがあります。炉や機械の故障の原因となりますから、自分勝手な行動は絶対にやめてください。

ゴム類・皮革類・プラスチック類は燃えないゴミとして処理しています。間違いのないようにしてください。スプレー缶は破裂する恐れがありますので、底に穴をあけてガス抜きしてください。

### ② 減量に努める

生ゴミのおよそ半分は水分です。1晩の水切りを実行してください。埋め立てたり燃やしたりする場所や設備があれば、自家処理に努めましょう。

### ③ 資源として活用を

古新聞・古雑誌・布きれ・空き缶・空き瓶などは大切な再生資源です。町内やPTAなどの廃品回収に出して活用しましょう。

自転車や家具・家電製品などでまだ使えるものは、市役所生活環境室の「不用品交換」をご利用ください。粗大ゴミとして出すときは、清掃センターへ直接持ち込んでください。



燃えないゴミとして扱う物

## 私の意見

### 多額の費用にびっくり

酒井 孝恵さん（有終西小4年）

5月に、社会科の勉強で清掃センターを見学しました。

説明の中で、1年間の費用が約2億円もかかると聞いてびっくりしました。しかし、センターに集められたゴミの量を見て納得できました。量が多いだけでなく、空き缶や瓶などが交じっていて、これが燃えるゴミかなと思いました。

家の手伝いでゴミをステーションまで持っていくことがあります。きちんと出してあるはずのゴミが散らばっていたり、まだ十分に使うことができる物でもゴミとして出してあります。大変、無駄が多いと思いました。

これからは私の家でも、燃えるゴミと燃えないゴミの2つのゴミ箱を作って、今まで以上に分別収集に気をつけ、センターのみなさんに迷惑がかからないようにしたいと思います。



### ゴミにも心遣いが必要

吉田多輝子さん（45歳、新町）

下庄地区婦人会では、3年前からゴミのリサイクル運動、特にアルミ缶の回収に取り組んでいます。毎月25日に、それぞれの家庭に保管してあったものを集めて、公民館まで出すようにしています。

以前からゴミ問題については、婦人会で話し合っていました。清掃センターを見学した際、分別されていないゴミがあまりにも多いのに驚き、せめて下庄地区だけでも何とかしようということで始まりました。収益金は会の活動費になるし、それにも増して環境美化につながり、一石二鳥です。最近では、こうした運動はほかの地区でも行われているようですが、ゴミ減らしと資源の再利用のために、全市的な運動になるといいですね。しかし、それよりもまず、ゴミを出す人のちょっとした心遣いが必要ではないでしょうか。



モダンな校舎の完成予想図



屋根は切り妻の木造風に

## 上庄中学校舎の改築始まる

来年二月に完成予定

上庄中学校（生徒数 193人）の校舎改築工事が、先月から始まっ

ています。

8月5日の起工式には、山内市長・石蔵市議会議員ら関係者約20人が出席して、工事の安全を祈りました。

同校の建物は主に昭和27～28年に造られたものです。近年、老朽



8月5日の起工式

## 水と緑に親しむ憩いの場

### 「とねき沢公園」を整備

市は、右近次郎団地内に「ふると小公園」を造成します。

団地内にある湧水池とその周辺部を整備して、水と緑に親しめる公園とするものです。正式の名称は「とねき沢公園」です。

全体の広さは、8,000平方メートルで、造成するのは、2,950平方メートル。

延長 215メートル、幅 1.5メートルの遊歩道やベンチ・擬木柵を設けるほか、樹木71本、芝生 1,550平方メートルも植

栽します。

池の部分には自然石を配置し、豊富な水を生かして子供たちが遊べるようにします。425平方メートルに花ショウブも植え付けます。

そのほか、ゲートボール場2面と駐輪場も備えられます。

工事は今月から始まり、12月に完成の予定です。

工事費は3,000万円。半額は県の補助を受けています。

完成しますと、隣の既設児童公園と合わせて、約1万平方メートルに及ぶ憩いの広場となります。これまで、市街地の南部近郊には自然と触れ合える公園が少なかっただけに完成が待たれます。

化が進み、改築が待望されていました。

改築される校舎は鉄筋コンクリート2階建てで、延べ2,887平方メートルです。既存校舎の北側に建設しています。1階には普通教室4をはじめ、美術室・技術室・保健室・職員室・多目的ホールなどができます。2階は普通教室2・理科室・視聴覚室・音楽室・図書室・被服室・調理室などです。

敷地内の松林の景観とマッチするように、特に屋根は切り妻にして木造風の外観に設計されています。完成は来年2月末の予定で、総工事費は4億1,100万円です。来年度以降は、体育館や屋外ステージなどを整備する方針です。

上庄中学校の改築が済みますと市内4中学校のすべてが鉄筋化されたことになります。

市では毎年、計画的に学校施設の充実を進めており、今後も老朽校舎の改築・改修や環境整備に力を入れていきます。



整備を待つ「とねき沢」



## 自分に適した 効果的な運動を

保健センター 亀井保健婦

老化は、すべての人に平等にやってきます。老化の進行をストップさせることはできませんが、遅くすることはできます。

そこで、40歳代になったら無理のない効果的な運動を生活の中に取り入れてください。

### 自分に合った内容で

運動を安全で効果的に行うために、まず次の方法で自分の脈拍を調べましょう。

運動の内容は散歩・ジョギング・体操・ゲートボールなど、身近なものを選びます。そして、その運動直後の1分間の脈拍を計ってください。脈拍数に年齢を加えたも

のがあなたの点数です。

▷ 150点以下の人 やや運動量が不足です。もう少し速く歩いたり走ったりするよう心掛けましょう。

▷ 160～180点の人 今の運動量は適当です。

▷ 181点以上の人 運動量が多過ぎます。もう少し内容を軽くしましょう。

運動は物足りないくらいの強さで、習慣化して長期間続けることが大切です。また、5分間して疲れてしまうよりも、20分間くらいは休まずに続けられるような運動の方法を選びましょう。

運動の「やりだめ」はできません。



ん。日課の中に組み込んで、定期的にしましょう。週に2～5日は運動日を設けてほしいものです。

### 無理をしないで

次のような状態のときは、運動は休みましょう。無理は禁物です。

- 風邪などで熱があるとき
- 下痢をしているとき
- 二日酔いのとき
- 睡眠不足のとき
- 運動中にめまいや腹痛があったとき

持病のある人は、必ず事前に医師に相談してください。

老いは足から来ます。まずは歩くことから試してみませんか。保健センターでは、歩け歩き運動として「健康ウォーク」を今秋に計画しています。詳しいことは次号の市政おのをご覧ください。



### ⑩ 真宗寺

五番通りにある真宗寺の本堂は昨年11月に完成しました。古い本堂は明治13年に建てられましたが雨漏りなどの改修に大きい費用があるので、10年ほど前に本堂再建の計画が持ち上がりました。浦井法雄住職は、彫刻を手がけ美術に造詣が深いことから、設計に際しては実物の30分の1の模型を何回となく作り、県内外の多くの寺を見て回りました。

新しい本堂は聖堂建築の基本通り、正方形ですが、四面をサッシュ窓のついた回廊をめぐるし、スペースの最大利用が図ってあります。お年寄りのために、本堂の床の高さを昔と同じにし、庫裏へ行くのも段差がありません。

屋根の中央には、宝珠がありま



す。雨や雪のことを考慮して、勾配を緩やかにし、反りをなくしました。聖堂内は太い丸い柱を使って、外形のモダンさと対照的に落ち着いた感じを出しています。

一番苦心したのは内陣の奥行きと段の高さだそうで、天井の高さもマイクなしで声を通るように計算されています。

壇家の強い要望で、若い人たちが何の抵抗もなく入って来れるデザインに心掛けたそうで、新しい寺院建築の一つの方向を示しているといえます。聖堂には、水墨画の斉藤青鳳さんの地獄図の絵が飾られています。(T)

### いのち



救急医療が守ります

9月9日は「救急の日」  
正しく理解 正しく利用

第19回おおの城まつりは8月8日～16日、越前おおのおどりを中心に繰り広げられ、浴衣姿の市民や帰省客でにぎわいました。今回はオープニングおどりパレードやチビっ子ウナギつかみどり大会なども行われ、色彩りを添えました。



おおのおどりを楽しむ市民ら



開館記念展が開かれた歴史民俗資料館



笑いを誘ったウナギつかみどり

## 亀城少年野球チーム

北陸代表で全国大会に

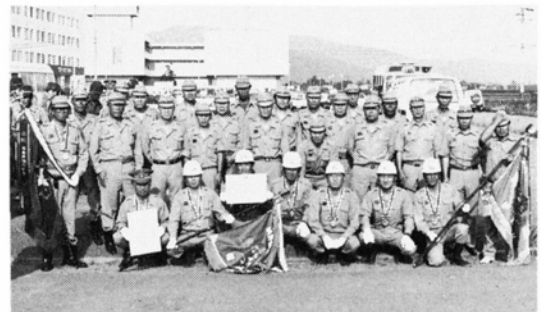


当市の亀城野球スポーツ少年団は先月、京都府宇治市で開かれた第6回全日本学童軟式野球大会に出場しました。亀城チームは1回戦が不戦勝となり、2回戦で大阪代表の大井里パーサイドと対戦。大都会の強豪チームを相手に懸命のプレーを展開しましたが、力及ばず敗れました。当市の少年野球チームが全国大会に出場したのは、56年の有終クラブに次いで2回目の快挙です。

亀城は今年、県大会で初優勝。北陸大会でも粘り強い野球をみせて勝ち進み、全国出場権を獲得しました。

## 大野消防団第1分団

県消防大会で初優勝



第35回県消防操法大会が7月26日、福井市で開かれました。

「ポンプ車操法の部」に大野消防団（吉田隆太郎団長、361人）の代表として出場した第1分団（森本吉弘分団長、48人）は、てきぱきとした動作で見事に初優勝しました。この大会はポンプ車と小型ポンプ車の2部門があり、県下各地域から8チームずつ参加。正確性・俊敏性・規律・時間などを競いました。

第1分団は、10月14日に横浜市で開かれる全国大会に向けて、練習に余念がありません。

この夏、頑張りました



旧勝原小の校舎を有効利用



初めて奥越太鼓に挑戦



「やった。手づかみで捕まえたよ」



「ウーン。これは何の化石かな」

大野青年会議所は八月一日～四日、旧勝原小学校を拠点に「カントリースクール」を開きました。大阪市の追手門学院小学校と地元の小学校の四～六年生約九十人が参加。バードウォッチング・魚釣り・化石採集など、ふだんの学校生活では味わえない貴重な体験を積みました。チビっ子たちの楽しい思い出をカメラで再現。



## 野外観察や交流に歓声

今年も「カントリースクール」

開かれる

### 追手門学院小の児童にインタビュー

5年生 樋口 志彦くん

4年生 香西 里映さん



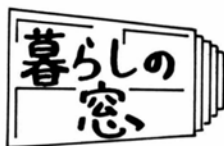
最初は、すごい山の中に来てしまったなあと思いました。でも、とってもおもしろい4日間でした。特に、初めて自分で化石を見つけたときは感激。奥越太鼓の練習も忘れられません。もう一度、大野に来たいです。



水や空気、それに緑がとってもきれいで良かったです。大野の友達もたくさんできました。魚の手づかみや化石探しなど、珍しくて楽しいことばかりでした。お土産はお母さんに朝市の野菜、お父さんには地酒を買いました。



民宿での食事を楽しむ



## 婦人を狙う “現代版押し売り、”

今回は市役所生活環境室に寄せられた相談例から「現代版押し売り商法」を紹介しましょう。

〔実例〕 ある日突然、県外の呉服店から来たという見知らぬセールスマンが訪れました。「お宅のお嬢さんもそろそろ年ごろですね。着物をそろえられましたか。今日は特別セール中につき、お安くしますよ」と言うなり、呉服を広げました。

「これなど、お嬢さんによろしいのでは…」と勧めるので、主人がいないので私1人では決められませんと、いったんは断りました。でも、「着物などは、ご主人に相談するものではないですよ。母親は女同士でよく分かるから…。大丈夫、心配いりません」と言います。武生市や福井市などの「内

緒」と書かれた契約書を見せ、「これも全部、ご主人には内緒なんですよ」と迫ります。

その後、いろいろな着物を見せられ、3時間も居すわれました。とうとう仕方なく、呉服一式（付け下げ・袋帯・バッグ・小物など）を100万円で買う契約をしてしまいました。契約書の連帯保証人の欄には主人の名を書くよう言われ、署名押印しました。

すると急に態度が変わり、契約書に記入されている『特別分に付き、途中解約はできません。仕立て本日入りです』の文面を指差し、「書いてある意味が分かっているだろうな」とすごまれました。そ



して「クレジット会社から確認の電話があったら、返事をしておいでくれ」と言って帰りました。

契約を解除したいと思うのですが、どうしたらよいのでしょうか。

### 勇気を出して断ろう

〔回答〕 この相談があったのは契約日から28日目でした。しかし契約書には、幸いにも契約年月日が記入されていなかったため、クーリング・オフの起算日が知らされていないことを理由に、内容証明郵便で契約解除を申し入れて解決しました。

このように主婦の心理をうまく利用して、高い買い物させてしまう悪徳セールスマンが後を断ちません。

購入意志のないときは、初めからきっぱりと断りましょう。商品はいつでも買えるのですから、契約は慎重にすることが大切です。

セールスマンの話が真実か、本当に必要な物なのかを、日を改めて冷静に検討する姿勢も必要です。

### 大野市民

#### チャリティ小委員会

チャリティ小委員会は「自分たちの歌や踊りの特技をボランティアとして生かそう」と、53

年秋に有志5人で発足しました。

以来、54年から毎年チャリティショーを開催。利益金は福祉関係の団体に寄付しています。

7回目を迎えた今年も、8月24日に市民会館でショーが行われ、盛況でした。



会長の千藤弘二さんは「これまで続けてこれたのは、私たちの趣旨に賛同して積極的に支援してくださった多くの団体や個人の方々のお陰です。周りの人々の温かいご理解とご協力があったからです」と、関係者の力を強調します。

現在の会員は9人

### グループ登場

で、会社員・自営業・公務員などいろいろです。平均年齢は40歳。例会は毎月第3日曜日ですが、ショーの前は企画や練習に連日、大忙しでした。

現在、会の一番の課題は、20～30代の若手後継者をつくることです。「活動を今後も続けていくには、若い人の参加がぜひともほしいです」と、千藤さん。

女性会員の1人、高橋明美さんは「目標に向けて心をひとつにして取り組んでおり、やりがいがあります」と、にこやかに話していました。





## 市職員の採用試験

- 市職員を次のとおり募集します。
- 〈採用予定人員〉事務職4人、司書1人
- 〈受験資格〉事務職…昭和38年4月2日～44年4月1日に生まれた人 司書…昭和35年4月2日～41年4月1日に生まれた人で、司書・司書補の資格のある人（昭和62年3月31日までに資格取得見込みの人を含む）
- 〈試験〉○第1次試験 10月26日（日）会場は大野高等学校  
○第2次試験 11月中旬に第1次試験の合格者に対して実施
- 〈受付期間〉9月22日（月）～10月4日（土）
- 〈申し込み方法〉申込書（市役所総務課人事係にあります）に必要事項を記入のうえ、写真（縦6センチ、横4.5センチ）を張って提出

## 消防職員の採用試験

- 大野地区消防組合では、次のとおり消防職員を募集します。
- 〈採用予定人員〉消防吏員1人
- 〈受験資格〉昭和38年4月2日～44年4月1日に生まれた人
- 〈試験〉○第1次試験 10月26日

### スマイル

「救急の日」  
こちらは窮々の日  
——家計簿

- （日）会場は大野高等学校  
○第2次試験 11月中旬  
〈受付期間〉9月22日（月）～10月4日（土）  
〈申し込み方法〉申込書（大野地区消防本部総務課にあります）に必要事項を記入のうえ、写真（縦6センチ、横4.5センチ）を張って提出

## 第2回こども芸術劇場

第2回こども芸術劇場は、サークル「ゆきんこ」の公演です。

〈日時〉9月7日（日）

午前10時～正午

〈場所〉市民会館

〈演目〉あつまれ チビっ子！

〈対象〉3歳以上の幼児と小学1・



- 2年生（親子同伴のこと）  
〈入場券〉1枚200円。市民会館・公民館・児童館・図書館で発売中

## 不審者を見かけたら

65局0110番へ

大野警察署では、極左暴力集団（過激派）追放ダイヤルを設けました。次のようなことを見たり聞いたりしたときは、65局0110番へ電話してください。

- 山の中や空き家などで、不審な者が何かの実験をしたり、うろついたりしている。
- アパート・マンション・借家などで、入居者以外の者が度々出入りしており、夫婦・兄弟などと言っているが不自然である。
- 部屋の中から火薬・薬品類のにおいがする。



## 土産品コンクールで銀賞

### 篠座町の鈴木久雄さん

市観光土産品協会はこのほど、初めての企画として一般公募による「観光土産品コンクール」を行いました。

市内外の24人から93点が出品

され、審査の結果、上位の銀賞に鈴木久雄さん（64歳、篠座町）と帰山栄二さん（53歳、土打）の作品が選ばれました。（今回は金賞該当なし）鈴木さんの作品は「いづめ」「マイブレスレット」「お

やつ」の3種類です。いずれもトチの木の「よもぎ染め」を使い、中には手すき和紙と一緒に、かわいい人形が入っています。

「素朴で親しみやすく、大野らしいものをと念頭において作りました。製作のヒントは、以前に孫が買ってきた人形です」と、いきさつを話します。

「これからも、身近に気軽に置いてもらえるような土産品を研究していきたいです」と意気込んでいました。



# 市民カレンダー

9月10日～9月24日

市民のうごき（8月1日現在）

| 対前月比 |              | 7月中の異動 |     |
|------|--------------|--------|-----|
| 人口   | 42,774人（+17） | 転入     | 60人 |
| 男    | 20,547人（-1）  | 転出     | 60人 |
| 女    | 22,227人（+18） | 出生     | 52人 |
| 世帯数  | 10,607戸（+7）  | 死亡     | 35人 |
|      |              | 結婚     | 7組  |

|          |                              |                                          |                       |                                                                      |                            |                |
|----------|------------------------------|------------------------------------------|-----------------------|----------------------------------------------------------------------|----------------------------|----------------|
| 10水      | 胃ガン検診<br>結婚相談<br>子宮ガン検診      | 9.00～11.00<br>10.00～15.00<br>13.00～14.00 | 市民会館<br>有終会館<br>稲山織物  | 健康体操教室<br>行政相談                                                       | 13.00～15.30<br>13.00～16.00 | 保健センター<br>有終会館 |
| 11木      | 心配ごと相談<br>1歳半児検診<br>婦人悩みごと相談 | 9.00～12.00<br>13.00～14.00<br>13.00～16.00 | 市役所<br>保健センター<br>有終会館 | <b>今月の納税</b><br><br><b>国民健康保険税 第2期分</b><br><br><b>30日までに納めてください。</b> |                            |                |
| 12金      | 高齢者職業相談                      | 13.00～16.00                              | 下庄公民館                 |                                                                      |                            |                |
| 13土 世界の日 | 市民大学講座                       | 14.00～16.00                              | 図書館                   |                                                                      |                            |                |
| 14日      | ガソリンスタンド当番<br>市民軟式庭球大会       | 赤尾(駅前)・大油屋(新町)・酒井(中津川)<br>9.00～          | 市営コート                 |                                                                      |                            |                |

15月 敬老の日

|         |                               |                                                         |                            |                                                                                                                                    |                                           |                       |
|---------|-------------------------------|---------------------------------------------------------|----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|-----------------------|
| 16火     | 健康診査<br>耳鼻咽喉科診療相談室            | 9.00～10.30<br>13.30～15.00<br>13.30～15.00                | 日吉児童館<br>保健センター<br>保健センター  | 社会保険・年金相談<br>金融相談<br>子宮ガン検診                                                                                                        | 10.00～15.00<br>10.00～16.00<br>13.00～14.00 | 織物組合<br>商工会議所<br>大野織産 |
| 17水     | 献血<br>結婚相談<br>子宮ガン検診          | 10.00～15.00<br>10.00～15.00<br>13.00～14.00               | 下庄公民館<br>有終会館<br>三浦織物      | 3歳児検診<br>行政相談<br>経営相談(工業)                                                                                                          | 13.00～14.00<br>13.00～16.00<br>13.00～16.00 | 保健所<br>有終会館<br>商工会議所  |
| 18木 十五夜 | 心配ごと相談<br>交通事故相談<br>子宮ガン検診    | 9.00～12.00<br>10.00～15.00<br>13.00～14.00                | 市役所<br>市役所<br>亀城テキスタイル     | 麻しん<br>婦人悩みごと相談                                                                                                                    | 13.30～14.30<br>13.00～16.00                | 保健センター<br>有終会館        |
| 19金     | 高齢者職業相談<br>健康診査               | 13.00～16.00<br>13.30～15.00                              | 富田公民館<br>保健センター            | <b>危険物取扱者試験</b><br><br><b>危険物取扱者試験（乙種4類と丙種）が、10月26日（日）に実施されます。願書の受付期間は9月8日（月）～18日（木）です。詳しいことは消防署予防課（66-1111内線 416）へお問い合わせください。</b> |                                           |                       |
| 20土     | 農業結婚相談<br>市民大学講座              | 13.00～16.00<br>14.00～16.00                              | 有終会館<br>図書館                |                                                                                                                                    |                                           |                       |
| 21日     | ガソリンスタンド当番<br>離乳食相談<br>社会福祉大会 | 松田(新町)・西田・島田<br>9.00～11.30<br>9.30～16.00                | 保健センター<br>市民会館             |                                                                                                                                    |                                           |                       |
| 22月     | 健康診査<br>市民大学講座<br>人権悩みごと相談    | 9.00～10.30<br>13.30～15.00<br>19.00～20.30<br>13.30～16.00 | 毘沙門集会場<br>職業訓練センター<br>有終会館 |                                                                                                                                    |                                           |                       |

23火 秋分の日

|     |                         |                                          |                          |      |             |      |
|-----|-------------------------|------------------------------------------|--------------------------|------|-------------|------|
| 24水 | 胃ガン検診<br>結婚相談<br>健康体操教室 | 9.00～11.00<br>10.00～15.00<br>13.00～15.30 | 保健センター<br>有終会館<br>保健センター | 行政相談 | 13.00～16.00 | 有終会館 |
|-----|-------------------------|------------------------------------------|--------------------------|------|-------------|------|

発行 福井県大野市

編集

企画広報課（電話 66-1111）

印刷 松浦印刷

上り、ひかり号の自由席は満席に近い。かろうじて見つけたシートに着くと、やれやれと一息つきオリジナルの弁当を開く。おにぎり・山菜・里芋の煮物、漬らつきよりの香りが食欲をそそる。「結構なお品ですな」と隣から声を掛けられ、いい気になって「おひとつどうぞ」と紙皿に盛り付け、箸を添えてすすめる▼「おおきに」と気持ちよく受け取り「駅弁よりずっと高級ですな」と言いつつ食べてくれる老婦人。ひとえお召しにしゃれた帯、白足袋、びんと伸びた腰、しつとりと艶のある声、まさに相生の松の精の嬪にも似て七十余年間を無駄に過ごしてきたのではないという年輪の美しさを感ぜさせた▼「私のぼけ予防と健康法は俳句です。月に一回、京都から横浜へ句会に向くのも生活のリズムです」と言う。まさに自立したおばあちゃんだ▼ゲートボール・社交ダンス・書画・民謡など老人スポーツや芸ごとは百花繚乱とにぎわい、高齢化社会の人生は八十年に突入。好むと好まざるとにかかわらず「老い」はすべての人に平等に訪れる。こんな時「お年寄りに生きがい」という流行語は上滑りでしかない。なぜなら生きがいは他から与えられるものではなく、自分自身で自分にあつた生き方を模索し「コレ」という個性的なものを見つけなくてはならないからだ。熟年から老年へと向かう六十歳以上の市民、約八千六百人、元気に翔ぼうではないか。

(H)